

令和８年度第２回広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会 議事要旨

- 1 日時
令和８年８月１８日（火） 午後４時～午後４時３０分
- 2 場所
広島市役所本庁舎１４階第７会議室（オンライン併用）
- 3 出席者
 - (1) 委員
崎田 省吾（会長）、福井 国博（副会長）、伊藤 優、小川 嘉彦、喜多川 進、古森 公人、
鉄村 忠基、友田 加世、西村 千賀子、林 千秋、原田 佳子（以上１１名）
 - (2) 事務局（市）
環境局長、環境局次長、環境政策課長
- 4 次第
 - (1) 開会
 - (2) 議事
報告 食品ロス削減推進計画に基づく施策の令和７年度実施状況等について
 - (3) 閉会
- 5 公開・非公開の別
公開
- 6 傍聴人の人数
０名
- 7 会議資料
 - 〈会議関係〉
 - 令和８年度第２回広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会 配席表
 - 広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会 委員名簿
 - 〈議事関係〉
 - 資料 食品ロス削減推進計画に基づく施策の令和７年度実施状況等について

8 議事要旨

発言者	発言要旨
崎田会長	・ 本日の議事は報告が1件である。事務局から説明をお願いする。
環境政策課長	【報告について説明】
崎田会長	・ 報告の説明について、御意見、御質問等があれば承りたい。 ・ 資料1 ページ目の食品ロス削減目標について単年度当たり2パーセントとあるが、2パーセントはあくまで目安であるという認識でよいか。
環境政策課長	・ 最終目標年度に家庭系であれば9,100t以下、事業系であれば7,900t以下にするという目標設定があり、それに対して単年度当たりで算出した目安である。
鉄村委員	・ 食品ロス削減について、病院での食品ロスも多いと聞く。食品ロスの削減の対象に、スーパーや飲食店だけではなく病院から排出される食品ロスも含まれているか。
環境政策課長	・ 事業系食品ロスにおいて、病院から排出される食品ロスが含まれている。 ・ また、昨年度構築し、今年度から運用している「広島市食品寄附マッチングシステム」にて、病院から排出される食品ロスもフードバンク等に提供する取組を行っている。
福井委員	・ 家庭系食品ロスの量については横ばいで、事業系については減少傾向であるが、事業系が減少している理由はあるか。
環境政策課長	・ 分析しているものはないが、事業者としては食品ロスが減少することで経営にもよい効果を与えるため、積極的に食品ロス削減に取り組んだのではないかと考える。
福井委員	・ 今後も各事業者に経済的なメリットを伝えていくことで食品ロス削減を期待できると考える。
崎田会長	・ 他に質問はないか。ないようであれば、本日の議事は終了する。